

平成25年度

事業報告書

社会福祉法人美のりの里

本部運営について

1. 理事会の開催

	開催日	審議決定事項	出席状況
第1回	H25. 5/18 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の運営状況報告について 平成24年度事業報告、決算報告について 監査報告 のん美里ホームの増床工事について のん美里ホームの賞与支給における個人業績評価基準について 	8/8名
第2回	H25. 9/14 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の運営状況報告について 保健福祉業務監査の結果について 役員改選について 定款変更について(ありんこ保育園の調理室増築に伴う基本財産の面積表記の変更) のん美里ホームの建物修繕及び増築工事について 	7/8名
第3回	H25. 9/14 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 理事長の互選について 役員及び兵銀の費用弁償に関する規程の改正について 	7/8名
第4回	H25. 11/13 (水)	<ul style="list-style-type: none"> のん美里ホームの施設整備工事にかかわる入札の実施について 	6/8名
第5回	H25. 12/ 1 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の運営状況報告について のん美里ホームの施設整備契約の締結について 平成25年度第1次補正予算について 	8/8名
第6回	H26. 2/22 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の運営状況報告について 平成25年度第2次補正予算について 平成26年度事業計画案、予算案について ありんこ保育園の人事異動、施設長の交替について 経理規程の改正について 育児介護休業規程の改正について 	8/7名

2. 評議員会の開催

	開催日	審議決定事項	出席状況
第1回	H25. 5/18 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の運営状況報告について 平成24年度事業報告、決算報告について 監査報告 のん美里ホームの増床工事について のん美里ホームの賞与支給における個人業績評価基準について 	15/17名
第2回	H25. 9/14 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の運営状況報告について 保健福祉業務監査の結果について 役員改選について 定款変更について（ありんこ保育園の調理室増築に伴う基本財産の面積表記の変更） のん美里ホームの建物修繕及び増築工事について 	12/17名
第3回	H25. 12/ 1 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の運営状況報告について のん美里ホームの施設整備契約の締結について 平成25年度第1次補正予算について 	15/17名
第4回	H26. 2/22 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の運営状況報告について 平成25年度第2次補正予算について 平成26年度事業計画案、予算案について ありんこ保育園の人事異動、施設長の交替について 経理規程の改正について 育児介護休業規程の改正について 	13/17名

3. 運営概況について

- 5月 2日 内部監査（矢野、鈴木順、崎谷登、大橋、田中、池田）
- 6月26日 宇都宮市保健福祉総務課／小規模整備費補助金申請（佐藤、大橋）
- 9月 5日 宇都宮市保健福祉業務指導監査（大橋、田中）
- 11月12日 宇都宮市子ども未来課／施設変更届（田中）
- 1 8日 宇都宮市保健福祉総務課／定款変更届（田中）
- 2 9日 のん美里ホーム改修等工事／現場説明会（田中、大橋）
- 12月 5日 のん美里ホーム改修等工事／指名競争入札（田中、石川、菊地、鈴木）
- 1月 9日 学習会、新年会

2月27日 のん美里ホーム改修等工事／工程会議（田中、石川、大橋）

3月26日 崎谷園長を送る会

28日 宇都宮市保健福祉総務課／のん美里改修等工事補助金請求（田中）

宇都宮市こども未来課／ありんこ保育園施設変更届（田中）

- ありんこ保育園の調理室増築工の実施に伴い、基本財産面積の変更、施設変更届、転換変更届等の対応を行った。
- のん美里ホームながおかが宇都宮市から社会福祉施設小規模整備補助金を受けるに当たり、入札、補助金申請等の対応を行った。
- ありんこ保育園の施設長交替に当たり、施設変更届等の対応を行った。
- 本年度より、社会福祉法人新会計基準への移行を進めた。

4. 法人運営会議

期 日	打ち合わせ内容	参加者
H25. 10/8	<ul style="list-style-type: none">・ 職員研修会の実施について・ 利用者・保護者アンケート、ニーズ調査の実施について・ 中期計画の策定について・ 組織運営・人事管理について	山田、佐藤、田中、崎谷徹、石川、大橋、崎谷と、高田、合原、富田
H25. 11/13	<ul style="list-style-type: none">・ 法人運営の理念・目標について・ 中期計画の策定に向けて（豊郷地区のデータの収集・分析について等）・ 職員全体研修会の開催について	山田、佐藤、田中、石川、大橋、崎谷と、高田、合原、富田
H26. 1/22	<ul style="list-style-type: none">・ 法人運営の理念・目標について・ 利用者・職員アンケートの結果について・ 平成26年度重点事業について	山田、佐藤、田中、崎谷徹、石川、大橋、崎谷と、高田、合原、富田
H26. 3/26	<ul style="list-style-type: none">・ 法人運営の理念・目標について・ 当面の事業・活動の推進について	山田、佐藤、田中、崎谷徹、石川、大橋、崎谷と、高田、合原、富田

5. 役員研修

期 日	研 修 名	主 催	参加者
H25. 10/14	「いま居る場所を支援付きに」～地域包括ケアのなかの互助～シンポジウム	特非) ふるさとの会 支援付住宅推進会議	田中義博
H26. 1/14	共助社会づくりシンポジウム	内閣府	田中義博

2013 年度 事業報告

のん美里ホームながおか

I 事業内容について

1) 利用者動向

通所介護事業（月～日 1日あたり15名定員 5～7時間、7～9時間提供）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	前年度
要支援1	7	4	4	4	2	0	2	2	5	8	5	10	53 1.3%	85
要支援2	35	36	31	44	35	37	44	44	44	46	37	44	477 12.0%	626
要介護1	131	113	106	129	122	126	114	99	98	113	94	113	1358 34.3%	1675
要介護2	112	98	94	100	89	92	119	118	123	120	94	109	1268 32.0%	1231
要介護3	49	51	34	19	20	21	20	19	21	14	28	31	327 8.3%	777
要介護4	22	44	41	40	41	29	30	41	45	48	49	49	479 12.1%	232
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.0%	12
月計	356	346	310	336	309	305	329	323	336	349	307	356	3962	
前年度	324	333	370	369	362	349	379	364	353	330	292	358	4183	

通所介護（年間）・・・360日業 3962人

新規利用 23名（他者事業所より10名のん美里居宅13名）

入所・入院5名 取り消し7名(逝去2名・中止5名)

居宅介護支援事業（居宅介護支援員2名・・・専任2名（6月～）兼務1名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	前年度
要支援1	7	7	7	8	6	6	6	7	8	9	9	10	90 7.8%	73
要支援2	12	12	12	14	13	14	15	14	15	13	14	12	160 13.9%	170
要介護1	10	11	19	21	24	24	25	24	29	30	31	31	279 24.3%	174
要介護2	20	21	27	28	30	30	30	33	33	33	33	31	349 30.4%	224
要介護3	10	8	9	10	8	9	10	9	9	8	9	11	110 9.6%	110
要介護4	5	5	9	9	11	10	9	8	9	8	8	10	101 8.8%	96
要介護5	4	4	5	6	5	4	5	4	5	6	6	6	60 5.2%	40
月計	68	68	89	96	97	96	100	99	108	107	110	111	1149	
前年度	75	73	75	75	77	76	77	76	73	71	70	69	887	

居宅介護（年間）・・・ケアプラン作成1149件 1ヶ月平均95.7(前年比73.9)

新規利用者 34名

取り消し17名（逝去9名、入所・入院6名、他）

2) 職員配置

通所介護事業 (H26/3/31)

施設長(居宅・生活相談員兼務・常勤)1・・・社会福祉主事、介護支援専門員
 生活相談員(介護職兼務・出向常勤)・・・社会福祉主事、介護福祉士、介護支援専門員
 生活相談員(専従・非常勤)1・・・社会福祉主事、ヘルパー2級
 看護師(機能訓練兼務・常勤)1・・・准看護師
 看護師(機能訓練兼務・非常勤)1・・・准看護師
 介護職員(専従・常勤)1・・・ヘルパー2級、介護福祉士
 介護職員(専従・非常勤)3・・・ヘルパー2級
 調理員(看護師兼務・非常勤)1・・・調理師、看護師 調理員(専従・非常勤)2

* 2名(准看護師・介護職)退職 4名入職(相談員・准看護師・介護職) 1名産休(7月～3月)

居宅介護支援事業 (H26 /3/31)

管理者(通所兼務・常勤)1
 居宅介護支援専門員(専従・常勤)2・・・社会福祉主事、介護福祉士、主任介護支援専門員
 看護師、認定ケアマネ、認知症専門員

3) 実施内容

① 通所介護事業

- ・ご利用者さんの自立された生活を支援できるようケア目標の設定や実施・評価を行う
- ・職員間の統一された対応がなされるよう、ミーティングやケース検討会議等を十分に行う
- ・サービス担当者会議などの回数も多く、他事業者との連携を図りながら支援する。
- ・行事(外食・外出を含め)等の企画を行い、実施する事によって意欲向上を図った
- ・個別リハビリ等も定着し、利用者さんが積極的に取り組む姿勢が多くみられるようになり、自立への意欲が向上し、活動の積極的参加につながっている。
- ・7～9 枠利用や日曜日利用に関しては、(6名前後の利用で定着しているが、)周囲へのアプローチを積極的に行っていない為、認識されていないことが多かった。

② 居宅介護支援事業

- ・定期的ミーティングの実施(現状報告、困難事例検討他)
- ・介護プランの紹介・困難事例の相談など、地域包括支援センターとの連携が十分に図れている。
- ・介護支援専門員1名(看護師)が増えたことにより、医療的かわりを要する方への専門的支援が行えた。
- ・小規模の研修に参加する事によって、他の事業所のケアマネとの情報交換や助言指導を受けることができた。

4) 日課

通所介護事業

利用者	時間	職員
	8:30	ミーティング
	8:40	送迎自動車出発、準備
来所	9:30	挨拶、配茶、連絡ノート確認、健康チェック
健康チェック、入浴	10:00	入浴介助、水分補給
		活動支援(手作業、カラオケ、散歩他)
昼食 服薬 歯磨き	12:00	昼食準備、配膳、検食
午睡		食事介助、服薬介助、歯磨き介助
フリータイム(ゲーム、会話)	13:00	連絡ノート記録他
	13:15	午睡介助、離床介助、活動支援
	14:00	職員休憩、見守り
	14:00	ミーティング
活動(体操、レクリエーション、行事他)	14:10	活動支援
	15:10	準備、後片付け
(おやつ)	16:00	送迎車出発
帰宅		清掃、洗濯、明日の準備、記録
	17:30	業務終了
		* 随時、移動介助、排泄介助、見守り

5) 行事

- ・別表参照
- ・とちまる隊来所で、利用者交流・体操をし盛り上がりを見せた
- ・曜日に偏りがないように、平均して、ご利用者さんの要望にこたえる外出が実施できた
- ・洗濯物干しや雑巾縫い・園芸など作業に意欲的に参加する方が多かった。
- ・基並べが盛んに行われている

6) 職員研修・会議

- ・別表参照

II 地域活動について

- ・ありんこ保育との行事を通じての交流を積極的に行った（バザー品の作成、看板作製など）
- ・例年協力してくださっている芸能ボランティアさん（大正琴・劇団・フラダンス・お囃子・三味線・コーラス他）から申し出を頂き、来所回数も増え、利用者さんに喜ばれた。
- ・のん美里ホームの広報紙「のんびりだより」年4回作成（ホール内掲示も含む）
- ・長岡まつりに参加し、地域の皆さんや前利用者さん家族から温かい支援・ご協力を頂くことができた。
- ・12/4 社会貢献活動受け入れで、対象者、保護司、監察官3名来所し、利用者との交流を持つ

III その他について

1) 環境整備

- ・雨漏り修繕ほか老朽化メンテナンス、新規事務所増築（居宅支援業務拡大）
- ・現使用ソフトのメンテナンス終了に伴い、介護用ソフト入れ替え
- ・送迎車（中古7人乗り福祉車両購入・入れ替え）・・・免税手続き
- ・PC入れ替え・購入、デイでの作業効率化のためタブレット導入

2) 職員の労働環境の整備

- ・定期昇給・賞与支給(常勤3.6 非常勤0.9)で実施する。(前年3.5 非常勤0.8 支給)
- ・宇都宮医療保健事業団にて個別に健康診断実施

3) 行政関係

- ・介護職員処遇改善交付金の継続
- ・福祉職体験実習生の受け入れを行った(6/11・13・14)
- ・補助金申請（保健福祉総務課）
- ・9/5 保健福祉総務課指導監査
- ・2/18 通所・居宅事業所更新手続き

4) 苦情・要望申し出

- ・7/25 要介護2の女性利用者より、席の移動が声がけなしに職員が行ったことに対して、配慮や言葉遣いに対する要望あり
- ・1/13 要支援2の女性ご利用者より入浴順番に対する要望あり

5) 事故報告

- ・4/22 利用者外出中に停車車との車両接触（利用者乗車なし車）あり
- ・6/15 トイレ移動介助時、要介護3女性が転倒。病院受診・・・異常なし
- ・6/20 要介護3の女性、おやつ時、お茶をこぼし、病院受診・・・異常なし
- ・6/22 要介護4の女性（歩行介助）の入浴移動時に転倒、病院受診・・・異常なし
- ・11/22 要介護1の女性(歩行自立)自宅帰宅時、玄関にて転倒、様子観察
- ・11/30 要介護2の男性(手引き歩行)移動時、転倒。様子観察

6) その他の報告

- ・2/15～16 大雪のためデイ休み
- ・介護支援専門員の更新手続き(2名)

平成 25 年度事業経過報告

	年間行事	職員研修	その他(行政・環境整備等)
4	1～5 お花見 22 外出 アンケート実施 13 ハーモニカボラ来所	11 包括勉強会	28 タイヤ交換(フェニックス)
5	母の日週間 9、14、26 外出・外食 7 折り紙ボラ来所 10 11 大正琴ボラ来所	21 新任職員研修(神長・林) 24 宇居総会・研修(岡本)	内部監査、理事会、評議員会 軽自動車免税申請 9 機械浴槽修理(アマノ) 17 コピー機・p c入れ替え 28 ソフト入れ替え 31 携帯手続き
6	父の日週間 2、15、17、22、23 外出 6 三味線ボラ来所	26 リハビリ研修(藤島)	7 エアコンメンテナンス(松本商会) 16 蛍光灯交換(遠山電気)
7	夏まつり(お囃子・大正琴・フラダンス、コーラス) 6 ありんこ夏祭り参加 14、21 外出	18 ケアマネ研修(砂川) 19 ケアマネ研修(岡本) 23 看護師研修(黒崎)	
8	8 ハーモニカボラ来所 9・26・27 外食 13 折り紙ボラ来所 16 ケーナ演奏ボラ来所 21 マジックボラ来所 ビデオ鑑賞		
9	10～17 長寿を祝う会 21・29 ロマンチック村外出	13 ケアマネ勉強会(砂川・岡本) 18 相談員研修(五十嵐)	14 理事会評議員会 19 倉庫の移動(前田工業)
10	11 演芸ボラ 8・11・13 外食外出 19 ありんこ運度会	12 ケアマネ研修(岡本) 22・29 新人職員研修(神長・林)	10 法人運営委員会
11	3 長岡まつり参加 17 ありんこバザー 24・28 外出・外食 29 大正琴ボラ	8 ケアマネ研修(砂川) 11 ケアマネ勉強会(岡本砂川) 15 看護師研修(藤島) 15 地包ケアマネ勉強会(砂川) 21 地包情報交換会(五十嵐)	13 法人運営委員会
12	3・18 外食 10 手打ちそばボラ来所 19～25 忘年会 年末受け入れ(30、31)	4 接遇マナー(吉沢・岩切)	14 理事会評議員会 14 タイヤ交換(フェニックス) 24 ありんこ防火訓練参加
1	お茶会 15 ありんこどんと焼き参加 24 ウクレレボラ 20・21 健康教室	10 法人研修会(全員) 19 レクリエーション研修(岩切・田中) 24 介護研修(田中) 15・27 介護予防現任研修(岡本・大橋)	年始休み(～3)・地域挨拶回り 10 美のりの里新年会 22 法人運営会議
2	節分週間 5 外出		22 理事会評議員会

3	ひな祭り (ボラ来所) 2 折り紙ボラ来所 11 ありんこ交流会 17 ありんこ卒園式 22 演芸ボラ	18 地包情報交換会(高田)	12・13 県集団研修 (大橋・岡本) 12 ワゴン車車検 26 法人運営会議
備考	毎月誕生会・職員会議 避難訓練 のん美里便り配布 (季刊)		水質検査(天川商事)消火器点検 (防災システム) 1月・7月 マット交換他(ジャスト)毎月 床清掃 (事業団) 隔月

2013年度 事業報告

ありんこ保育園 2014/5/6

1) 事業内容

1、園児の動向

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0才児	5	6	6	6	7	8	11	12	12	12	14	15
1才児	9	9	9	9	9	9	9	10	11	11	11	11
2才児	15	15	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14
3才児	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	16
4才児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
5才児	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
合計	73	75	75	75	76	77	80	82	82	82	84	85

- ・利用定員 60名（但し4月 115%→120% 5月以降 125% 10月以降 125%以上の受入可能）
- ・1歳児の受入数が少なかったが全体的に安定した園児数でした。
- ・5歳児に発達支援児1名の受け入れを実施しました。

2、職員配置

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保育士	17	17	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18
園長・事務	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
調理	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	21	21	21	21	21	21	22	22	22	22	22	22

・職員体制

園長 1名 保育士 18名（常勤 11名 嘱託職員 5名 パート職員 2名）
 調理師 2名（常勤 1名 嘱託職員 1名） 事務 1名
 計 22名（常勤 14名 嘱託職員 5名 パート職員 2名）
 （10月より1名育休復帰）

3、保育事業内容

① 保育について

- ・保育目標と保育方針について法人理念を受け職員間で話し合い、再確認しました。
- ・子どもたちが主人公となる遊びや行事、生活の再確認をしながら保育に取り組んできました。
- ・子どもたちの健やかな発達を保障できる保育内容の向上を目指し、保育方針のもと年間計画を立てそれぞれの発達に応じた働きかけをしてきました。
- ・定期的な保育の確認と課題について会議や打ち合わせを実施し一人一人のケース検討や対応の仕方など話し合いを深めることができ保育内容の向上につながりました。
- ・一時預かり保育の子どもたちと散歩や園庭遊び等自然な形での保育交流が行われています。
- ・のんびりホームのお年寄りの方々やソーシャルファーム長岡と日常的な交流や行事等を通して楽しく交流をすることができました。

②食生活について

- ・季節を感じられる楽しい食事を目指し、作っている人が見え、心の伝わる手作り給食を実施してきました。子どもたちは、楽しい雰囲気の中で本物の味を覚え食生活の基礎を作ることができました。
- ・地産地消でより安全な食材を利用し、素材の味を生かした給食を実施してきました。
- ・地域の協力を得て野菜の収穫を体験し食生活につなげていきました。(放射能の影響を配慮の上)
- ・調理日、季節の行事食、お店屋さんごっこ、外炊き(釜使用)ご飯、魚の解体等年間を通し保育との連携を取りながら取り組んできました。
- ・給食懇談会、園訪問等で食事の大切さを保護者に伝えてきました。
- ・定期的な給食会議、打ち合わせ等を実施し食生活への向上につなげてきました。
- ・食品のモニタリング検査等、放射能による食品の安全性を確認しながら実施しました。

③保護者とのつながりについて

- ・保護者と共に子育てを考え合えるよう、年度当初全体説明会を行い方針・計画等を伝えると共に保護者との意見交流の場となりました。
- ・年間を通し、園での子ども達の様子を伝えた連絡ノートや園だより、クラスだよりの発行、クラス懇談会等で保育を知らせてきました。
- ・園訪問、家庭訪問や個人懇談の実施は子どもを(保護者)理解する上でよい取組みとなりました。また、随時子育ての悩みや保育について保護者との懇談の場を多くもち理解を深めました。
- ・利用者との信頼関係の下、苦情処理制度を継続設置し、保護者の意見を反映できるよう実施しました。(第三者委員への苦情報告はありませんでした)
- ・保護者に保育園利用についてのアンケートを行いました。良好な意見も多かったのですが、園への要望や改善点(保育園の環境や築山について)など確認しました。

④健康、安全、保育環境について

- ・安全配慮の基本姿勢と具体的な対応について確認し保育にあたってきました。
- ・避難訓練、消火訓練、交通訓練等繰り返しの実施の中でスムーズな行動が取れるようになりました。
- ・再度避難方法や持ち出し品の確認と防災倉庫を2か所設置し備蓄等緊急対策を行いました。
- ・園庭・砂場・園舎内の放射線量の測定を月1回行いました。数値は年間を通しほぼ一定でした。
- ・ありんこ保育園の保育を実践する上で、子どもたちの健康、安全、保育環境を考え対応してきました。特に交通安全について散歩コースの危険個所の確認を実施。また、園内外の整理整頓、危険個所、危険物の改善など定期的に確認し子ども達の安全に心がけをしてきました。
- ・散歩等自然との関わりを大切にされた保育を行う上で子ども達の事故への配慮を心がけてきましたが、病院での治療が必要と判断したけがは7件(切り傷・骨折等)ありました。保護者への連絡方法等今までの事例を生かし適正な対応ができました。事故報告書の記入を実施し今後の安全対策につなげました。
- ・不審者対策として園内の通報装置設置の他、園外対応として携帯電話等職員間での申し合わせや緊急対策を行いました。また、職員による防犯訓練を実施しました。
- ・年2回の健康診断(内科・歯科・ギョウチュウ・尿検査)の実施にて、園児の健康の把握をしました。
- ・心肺蘇生法・AEDの講習を行い緊急時の対策に備えました。
- ・衛生、安全のため、定期清掃(年6回)園内外整備(年1回)その他随時生活環境づくりを実施しました。
- ・毎月安全委員会を設置し、生活・遊具・園庭・教材等定期的に確認や点検を実施しました。

4、日課

7:00	開園 随時登園 自由遊び
9:30	遊び(クラス別保育) 散歩・水・砂・どろんこ・リズム等
11:30	給食 添加物の少ない食材を使い心のこもった手作り給食
13:00	絵本・紙芝居・午睡
15:00	おやつ 手作りおやつ
16:00	自由遊び 随時降園
19:00	閉園 (※年齢によって生活リズムは時間差があります)

5、行事報告 (別紙事業経過報告にて)

6、職員研修、会議、広報

①職員研修について

- ・保育課や保健所等公的な研修や自主的な研修の場も積極的に参加し多くを学ぶことができました。育てる会の講演会、栃保連の保育のつどい、栃木合研、保問研の研修会、リズムや太鼓の研修、全国規模の保育合研・給食セミナー等日常の保育から離れ学習や交流の場となり保育実践につながりました。
- ・園内の学習計画を立て救命法や性教育等、自主的な学習会を行いみんなで共有できました。
- ・研修後は研修報告書に記入の上、職員間で報告会を行い保育実践につなげることができました。

② 会議、記録、広報について

- ・年間計画・総括・保育内容やケース検討会議を年 3 回行い保育の確認と実践につながりました。また、毎週打ち合わせ会議では行事、園児の状況の把握、研修報告等の実施で連携を密にしました。
- ・一時預かり保育室「こっこのいえ」と月 1 回の打ち合わせ会議を行い、連携を取りながら運営してきました。
- ・園長日誌、クラス日誌、児童票、ケース記録、毎日の連絡ノートの記入、給食関係の記録等の記入を行いました。
- ・毎月の園だより、クラスだよりの発行。この他保健だより、給食だより、行事だより等随時発行を行いました。育てる会では年 3 回のニュースを発行し保育園の状況等、会員への広報活動を行っています。

II) 地域関係

1、園外交流について

- ・今年度も子育て講演会や夏祭りや秋祭り、親子で良い文化に親しんでもらおうとファミリーコンサートの実施等、保育園とつながる方々と一緒に楽しく集える交流の場になりました。
- ・保育学生の実習や中学生の体験学習の受け入れを行いました。

2、保育要求について

- ・子育て支援の一環として一時預かり保育を実施し、年間を通して 2,300 名以上の利用者がありました。多様な子育て要求を実感し地域の子育て支援の必要性を確認しました。
- ・入園を希望される方を含め 57 件の問い合わせと保育園見学者も多数有りました。
問い合わせ状況は・・・ホームページ・在園児兄弟・知人より・市のリストを見て 等々
入園を希望する理由は・・・産休育休明け・就労予定 等々
- ・ありんこ保育園の保育をより広く知ってもらうためホームページの掲載内容の見直しを図りましたが、定期更新回数が少なく来年度の課題となりました。

- ・働く父母達の多様な保育要求に答えられるよう引き続き延長保育、乳児保育、土曜保育、発達支援児保育、学童保育（夏休み一定期間OBのみ）等を実施してきました。

Ⅲ) その他

1、職員の労働環境の整備

- ・職員アンケートを実施し、課題を確認しました。
- ・賃金支給、研修経費支給、被服費の貸与等ほぼ予定通りの実施となりました。
- ・年度末に職員個別の面接を行い、1年間の反省と課題設定を行いました。

2、施設環境の整備

- ・災害発生状況により複数の避難口が必要であり、園庭東側に避難口を設置しました。
- ・年賀寄付金の補助金を受け、調理室を増築しました。
- ・庭の大型アスレチック、雲梯、土場を設置しました。
- ・定期的な床清掃を(年6回)、給食室清掃(年2回)他園内外環境整備を実施しました。

3、子どもたちを守る保育活動

- ・27年度から施行される子ども・子育て新制度について全国保育団体連絡会や栃木保育運動連絡会と情報の交換をしたり、情勢を学び署名等に取り組みました。
- ・全国保育団体連絡会による集会・パレードに参加しました。

2013年度一時預かり保育室「こっこのいえ」の事業報告

1) 利用状況

(備考) 利用定員 1日6名 (利用人数により保育体制を取る) 特定保育月 64時間以上利用児

収入の部	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計		
開設日数	21	21	20	22	18	19	121		
1日平均利用者	8	9.1	9.6	8.6	9.6	10.6	55.5		
延利用者数	169	192	192	190	174	203	1120		
特定保育数	26.5	8	21.5	20	12	0	88		
収入の部	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計	
開設日数	22	20	20	19	19	20	120	241	
1日平均利用者	9	10.5	9.9	10	10.4	10.8	10.1	1日平均 9.6	
延利用者数	200	211	198	190	199	216	1214	2334	
特定保育数	0	0	0	14	0	0	14	102	

- 4) 職員体制 パート職員 4名 アルバイト職員 4名
(年度途中からパートからアルバイトに切り替え2名)

5)利用状況

申し込み者・・・2013年度 71名 (2010/9月～2013/3月まで総申し込み数 318名)

年齢別利用児 0歳児 25名 1歳児 36名 2歳児 36名

3歳児 7名 4歳児 5名 5歳児 2名 発達支援児 5名

7)施設環境の整備

子ども未来財団の助成金により、玩具・紙芝居・オーブンレンジ等の設置で遊びや生活面で活用されています。

8)成果と課題

- ・ 問い合わせ件数は多く、見学・申し込み・利用者が増えています。地域の中の多様な一時的保育の要望に応えることができ開設の目的であった子育て支援の役割を果たしていることを実感しています。
- ・ 他園では実施していない0歳児や発達支援児の受け入れも行い、利用者の要望に応えることができます。(1日の利用人数と保育体制を取ることが課題)
- ・ 職員間の打ち合わせは月1回実施し、保育状況の把握や職員間の連絡を図っています。園からは園長・主任が参加し保育園との連絡を取っています。また、責任者が全体会議(年3回)に出席し状況報告や園との関わり等話し合っ進めてきました。
- ・ 職員研修として保育園職員と一緒に発達について学びました。
- ・ その日の利用人数、年齢も様々ですが、園庭あそびや散歩等自然との関わりを大切に保育に当たっています。誕生会や行事の参加等保育園児とも自然な形での交流になっています。
- ・ 利用人数が多くなっている中、保育室が狭く乳児の睡眠保障が難しくなっていることが今後の課題となっています。